

地域みまもり支援センターは

福祉事務所・保健所支所

地域みまもり支援センターは、保健師・栄養士・社会福祉職などの専門職が各課の専門性を活かしながら、高齢者、障害者、子どもや子育て中の親など、すべての市民が安心して暮らし続けることができるよう、関係機関とともに、一人一人に寄り添い、連携して取り組んでいます。

センターは区役所の2階・3階にあり、さまざまな相談や申請を受け付けていますので、お気軽にご利用ください。



図解

子どもから高齢者まで 皆さんの力になります!

子育て世代の声

子どもの成長に寄り添う

地域支援課

妊娠が分かり、母子健康手帳をもらって、プレパパ・プレママ向けの両親学級にも参加。助産師から話を聞いて、出産への不安が和らぎました

児童家庭課

保育所入所説明会で情報を得て、どんな手続きが必要なのかわかりました

関係課が連携

子どもと一緒に乳幼児健診へ。子どもの発育や発達について医師の診察を受け、栄養士にも相談できました。健診でもらった「宮前区子育てお助けガイド」の栄養士の作ったレシピを見て離乳食や幼児食を作りました

関係課が連携

こども子育て情報 on Twitter で見つけたイベントに参加したら、友だちができました

区こども子育て情報 on Twitter



宮前区役所地域みまもり支援センター

高齢者の声

高齢者をみまもり、支える

関係課が連携

区内の地域活動の情報が町名単位で載っている宮前区ご近所情報サイト「みやまご近助さん」を見て、近くの公園で行われている公園体操に初めて参加。そこで、保健師や関係機関の職員が健康に役立つ話をしてくれました



みやまご近助さん ホームページ

関係課が連携

新型コロナウイルスワクチン接種の帰り、宮前市民館のギャラリーで「高齢者の生活と介護に関する展示」に立ち寄り、足腰が弱くなり、もの忘れも出てきて心配な家族のことを相談。そこで話したことをきっかけに、介護保険を申請。後日、どのくらいの介護が必要か調べに、家まで来てくれました



安心できる日々の暮らしのために

関係課が連携

いつまでも安心して暮らせる地域のつながりを作るため、子育てサロンや公園体操など地域の居場所づくりやさまざまなテーマの講師による出前講座を行っています

衛生課

新型コロナウイルス感染症患者の療養支援などを行っています。動物愛護、犬の登録・狂犬病予防注射の手続き、水・食品や住まいの衛生についてご案内しています



高齢・障害課

障害者とその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害者手帳を交付し、さまざまな福祉制度の案内や相談に応じています

保護課

何らかの事情で収入が減り、生活が困難になった場合には、生活保護の相談ができます

※関係課が連携・地域ケア推進課、地域支援課、保育所等・地域連携担当などの課や関係機関が、内容に応じて連携。

複数の課が強みや専門性を活かして、連携しています!

